

# せせらぎ号通信

第 2 号  
発行者：相模原市コミュニティバス  
「せせらぎ号」運行協議会  
発行日：平成24年8月1日

## 運行協議会委員長あいさつ 委員長 八木 次夫

地域の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
日頃から、当運行協議会の運営につきまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、コミュニティバス「せせらぎ号」は、バスの利用が困難な地域の生活に必要な交通手段を確保するために導入したもので、この8月で本格運行から3年6か月が経過しました。

当運行協議会では、「せせらぎ号」が地域の皆さまにより一層親しまれるよう、様々な利用促進活動や利便性の向上に取り組んでまいりました。

この「せせらぎ号通信」は、「せせらぎ号」に関する様々な情報や運行協議会の活動を皆さまにお伝えするため、本年3月に第1号を発行し、これが第2号となります。是非、手に取ってご一読ください。地域の皆さんに「せせらぎ号」をより身近なものに感じていただき、愛着を持っていただきたいと思います。

「せせらぎ号」は、地域にとってかけがえのないバスです。皆さまのより一層のご利用とご協力をお願いします。



## 運行協議会(5月21日)の検討内容

5月21日、平成24年度第1回目の協議会を開催しました。

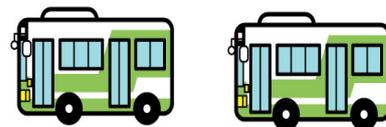
初めに、新任の委員に対して、市コミュニティバスの制度や本格運行までの経過、運行協議会の役割、前年度から引き続き検討する事項等を説明した後、昨年度の事業報告と決算、今年度の事業計画(案)、予算(案)が承認されました。

現在検討している内容は、次のとおりです。

### バス停名称・車内アナウンスの変更

昨年実施したアンケート等で、同じ施設名称を含んだバス停が複数あるなど、降りるバス停が分かりにくいとの意見を多数いただきました。

このため、運行協議会では、バス停の名称変更や車内アナウンスの見直しを検討しています。



### バス停の位置を変更

バスを待つスペースが狭いため、バス停での利用者の安全確保を目的として、神奈中のバス停との統合を検討しています。



検討事項は、決定後に  
せせらぎ号通信に掲載します。

# おおさわ桜まつりで「せせらぎ号」をPRしました。

沿線施設の上大島キャンプ場を会場とするおおさわ桜まつりが4月7日（土）・8日（日）に開催され、約12,000人の来場がありました。当運行協議会では、桜まつりメイン会場に設けられた啓発ブースで、大勢の来場者に啓発チラシを配布し、「せせらぎ号」をPRしました。

## 〈せせらぎ号の増便〉

おおさわ桜まつりは、大沢地区外からの来場者も多数見込まれることから、2日間で計10便を増便し、109人の方にご利用いただきました。



## 沿線の見所紹介

### 上大島キャンプ場

相模川自然の村バス停から徒歩5分

夏はキャンプ場で家族や友達とバーベキュー！  
木漏れ日の中の焼肉とビールは最高！

隣接した相模川自然の村公園で子ども達は、サッカーや水遊びが楽しめます！

「せせらぎ号」に乗って、最高の夏の思い出を作ってみてはいかがでしょうか？

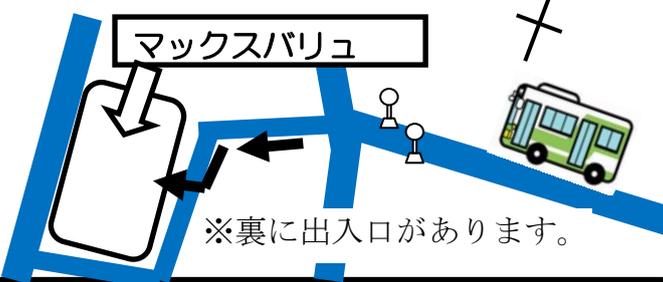
※キャンプ場の利用には、事前予約が必要です。

詳しくは、042-760-6066

(大島観光協会)

## 買い物に便利な「せせらぎ号」！！

あまり知られていませんが、ライフタウン西口バス停は、スーパーマーケット（マックスバリュ相模原西橋本店）から徒歩3分（約200m）。お買い物にとっても便利なバスです。ぜひ、ご活用ください。



## 「せせらぎ号」の利用状況

### ○平成23年度の利用実績

【平成23年4月～平成24年3月末まで】

- ・延利用者数 85,482人
- ・1便あたりの利用者数 10.2人

### ○平成24年度の利用状況

【平成24年4月～6月末まで】

- ・延利用者数 22,522人
- ・1便あたりの利用者数 10.8人

運行継続には、1便あたり10人以上の利用者が必要です。

## ご意見をお寄せください

皆さまの声をコミュニティバスに反映するため、「せせらぎ号」車内と清流の里、北総合体育館、北の丘センターに「相模原市コミュニティバスコメントカード回収箱」を設置しています。

「せせらぎ号」に関するご意見やご質問等は、コメントカード回収箱でお受けしています。

## お問い合わせ

相模原市コミュニティバス

「せせらぎ号」運行協議会

事務局 電話042-761-2610

大沢まちづくりセンター内（担当：萩原）